

しおさい かわら版

いわき花火大会を開催

いわき花火大会実行委員長 正木 好男

第63回いわき花火大会が関係各位のご協力のもと無事終えることが出来ましたことに対し厚く御礼を申し上げます。今年は、いわき市市制施行50周年ということもあり、昼花火への挑戦を始めとして例年に増し内容を充実して開催しました。

この花火大会が63回という長い歴史を持ちますのも、企画運営に携わるスタッフが、ボランティアという立場ながらもこのまちの笑顔を絶やさず、元気な地域を創っていきたいという熱意を持ち、次の世代へとこの事業を継承してきていること、そしてそれを理解し、運営を支える地域の皆様、各企業様からの献身的且つ継続的なご協力の賜物です。この大会が、更にいわきを代表するイベントとして、そして持続可能な大会に成長していくことを祈念し御礼と致します。ありがとうございました。



発行所
小名浜まちづくり
市 民 会 議
TEL: 52-1275
FAX: 52-1415
発行日
平成28年9月20日

花火委員長

八巻 義英

「感動をひとつに！心をひとつに！いわきをひとつに！」をメインテーマに行われましたいわき市市制施行50周年を記念する花火大会は、来場者の方といわき市長によるカウントダウンから始まりました。

例年以上の打上げ花火の数、開会式の内容、そしてより見やすく楽しんで頂くためにテーブル観覧席を増席、有料観覧席の新販売所の設置やローソンチケットの活用、安心してご来場いただけるような会場警備体制の立案、遠隔地からのご来場や交通渋滞緩和策としてJR様のご協力による上下線臨時列車の運行、泉駅と会場間のシャトルバスの増便、パンフレットやHPによる広報の充実など、手弁当で各委員会が1年をかけた記念大会にふさわしい企画を考えてまいりました。

当日は残念ながら風向きが悪く、花火の演出が十分に伝わらなかった点がありました。会場の方々と一体となったグランドフィナーレには、ご来場の皆様



やスタッフも大いに感動していた様です。

また、開催にあたりまして行き届かない点がありました。これは、反省点として次回に生かしてまいります。

最後に、市民の皆様そして企業・関係機関そして実行委員会のメンバーをはじめボランティアの多くの方々のお力添えをいただき、無事終了出来ました事、紙面をお借りし感謝申し上げます。ありがとうございました。

海遊祭委員長

柳葉 周作

おなほま海遊祭、本年も多くの皆様のご協力によりまして、怪我や事故もなく、

成功裏に終了することが出来ました。ありがとうございました。ごさいま

2日間のイベント期間中は天候にも恵まれ、おなほま海遊祭一番の企画であります、「キッズボート、ジェットスキー及び、バナナボートの体験乗船」等に昨年より多くの皆様にご参加いただけました。

イベントを通して、「小名浜の海に触れ合っていたら、笑顔になってもらおう」という目的が達成できた、と感じられる「おなほま海遊祭」関係スタッフ、関係機関

及びボランティアの皆様のご支援で、成り立っているイベントです。皆様の長きに亘るご支援ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

いわきおどり委員長

作山 勝広

おかげさまで今年も「いわきおどり小名浜大会」を無事終了することができました。

今年、いわき市市制施行50周年記念大会で、多くの企業の方々よりご協力を賜りありがとうございました。当日は天候にも恵まれた。会場は800mの踊りの輪のもと2600人の踊り手さんの見事なおどりを披露いたしました。小名浜のいわきおどりのすばらしさを実感出来た大会でした。沿道は、ほぼ全エリアを取巻くように多くの観客が訪れ、大いに楽しんでる様子で、皆様の夏の思い出になりました。幸いです。



本大会の開催にあたり関係各位にご理解とご協力をいただきましたこと、御礼を申し上げます。報告といたします。

8月全体会議

8月25日、小名浜まちづくりステーションにおいて、8月全体会議が開催されました。今回のテーマは「汐風プロジェクトについて」今後の展望」と題し、鈴木中心市街地活性化法認定特別委員長より概要の説明がされました。

汐風プロジェクトとは、小名浜港にねむる2隻の駆逐艦「澤風」「汐風」をベ



スにアニメーションにしてまちづくりに貢献しようという事業です。小名浜には年間200万人を超える観光客が来ていますが、大震災以降減少傾向にあり、イオンモールやアクアマリンと共同して、マニアな方をも対象にし、まちの賑わいを取り戻せるように企画しています。9月にはキャラクターデザインを完了し、11月4日にアクアマリンにてイベントを開催、アニメーションの概要を説明する予定です。そして3月の春休みを利用し、全編の公開、キャラクターグッズの販売も視野に入れ、アニメサミットを開催することも検討している旨の説明がありました。

その後、2班に別れてシナリオ案・キャラクター案についての意見交換を行い、その意見を参考にしながらプロジェクトを進めていくようです。

小名浜絆まつり

今年も絆まつりの時期がやってきました！

10月9日 汐風竹町通りでイベント開催します！セグウェイに似たインモーションに乗車できます♪

皆さまのご来場お待ちしております！



小名浜学事始め

吉野せい
『漢をたらした神』

『漢(はな)をたらした神』が、世に出たのは昭和49年(1974)11月。翌年、第6回大宅壮一ノンフィクション賞と第15回田村俊子をダブル受賞し、百姓バツバの文学として話題になりました。吉野せい76歳の時でした。せいは明治32年(1899)、小名浜に生まれ、小学校の教師をし、詩人山村暮鳥や考古学者・歴史研究者八代義定らと交流。大正10年(1921)、詩人三野混沌(本名・吉野



中公文庫 『漢をたらした神』

まちなかコンサート in 小名浜カトリック教会

7月9日、カトリック小名浜教会にて小名浜まちづくり市民会議主催のまちなかコンサートが開催されました。演奏はIBC S A X O P H O N E E N S E M B L E の皆さん。音色の違うサクソスのアンサンブルは訪れた観衆に大きな感動を与えているようでした。

後半の演奏では、奏者の後方の壁をスクリーンに見立て、プロジェクトに見立て、プロジェクトに見映され、その融合は、会場が教会という雰囲気とも相まって心に残るコンサートになりました。あいにくの



まちづくりステーション info

- 9/5 大漁旗デザインコンペ 審査会
- 8 歴史委員会
- 9 絆まつり委員会
- 15 パートナースHIP委員会
- 16 中心市街地活性化特別委員会
- 20 おどり・潮目委員会
- 21 9月全体会議
- 9/8・15・22・29 HQ会議

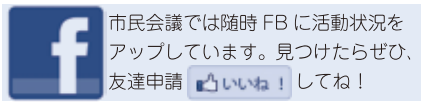
—小名浜まちづくり市民会議会員の皆様へ—

9月全体会議を開催します

9月21日午後6時30分より、まちなかステーション3階において、9月全体会議を開催します。今回はいわき市の都市計画課から担当者をお招きし、「小名浜花畑地区景観基本計画」について、また、福島県小名浜港湾建設事務所から担当者をお招きし、「3号埠頭東部緑地化計画」についてご講演をいただく予定です。詳しくは小名浜まちづくり市民会議 (52-1275) までお問い合わせください。

小名浜まちづくり市民会議とは…

小名浜に住む人、小名浜を心から愛する人、小名浜を輝かせたいと思っている人々が集まり、関係機関・団体と協働で小名浜のまちづくりを進めている団体です。



会員募集

小名浜まちづくり市民会議では随時、会員を募集しています。学生さんも、働くお父さんも、子育てに励むお母さんも、年齢は問いません。皆さんと一緒に素敵な未来の小名浜を創りませんか？

年会費 個人会員：3,000円 企業会員：20,000円 団体会員：12,000円

お問い合わせ・お申し込みは：いわき市小名浜字本町11-1(まちづくりステーション小名浜)
TEL: 52-1275 FAX: 52-1415
http://www.onahama.jp/ E-mail: info@onahama.jp

この広報物は、小名浜地区行政嘱託員(区長)連合会の御協力により配布しております。